

ChattyInfty Ver3.02の新機能と仕様変更

2014/09/29

今回のバージョンでの主な新機能や仕様変更は下記の8項目です。

1. DAISY2.02出力のページ分割機能の追加
2. DAISY2.02出力のアニメーション出力機能の追加
3. アニメーション画像の設定に関して
4. 画像設定画面の変更
5. HTMLタグ編集機能の変更
6. SAPI5版の英語読み上げ速度変更
7. 音声(話者)切り替え時の自動選択機能
8. IMLXファイルバージョンの変更に関して

1. DAISY2.02 出力のページ分割機能の追加

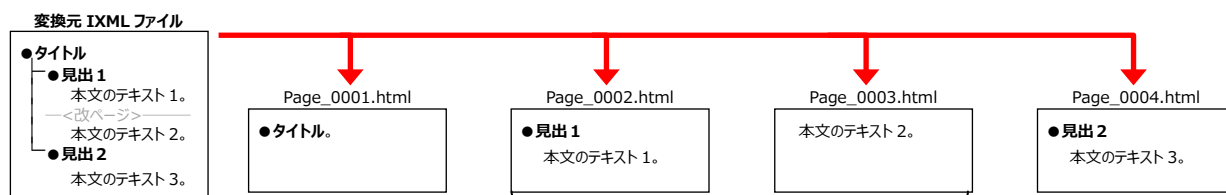
DAISY出力のページ分割方法に、新たに「セクションと改ページで分割する」と「改ページで分割する」を追加しました。これにより、DAISYコンテンツのHTMLを任意の位置で分割することが可能となります。



ページの結合方法のドロップダウンリストの最後に2つ方法を追加しました。

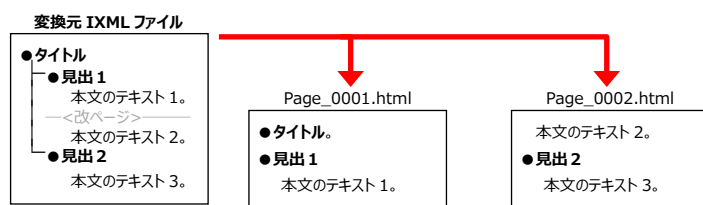
セクションと改ページで分割する
改ページで分割する

■セクションと改ページで分割する」の出力イメージ



従来は、この部分は1つのHTMLとして出力されていたが、改ページで分割されて2つのHTMLとして出力されます。

■「改ページで分割する」の出力イメージ



セクションの区切りに関係なく、改ページの部分でのみHTMLが分割されます。

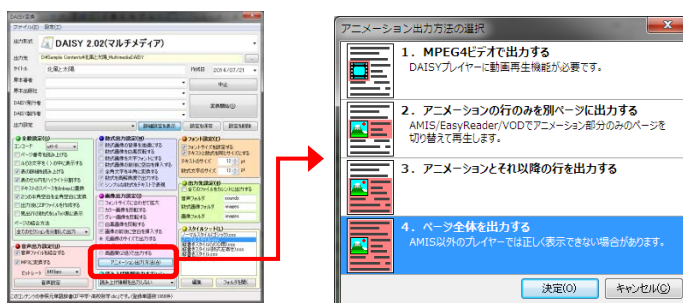
■ 改ページの挿入方法

改ページを挿入するには、任意のカーソル位置で **Ctrl + Enter** を押すか、書式メニューの「改ページの挿入」で入力可能です。不要な改ページは **BS** (バックスペース) キーや **DEL** (デリート) キーで削除して下さい。

2. DAISY2.02 出力のアニメーション出力機能の追加

従来は、アニメーション出力を動画ファイル(MP4形式)で行っていましたが、動画ファイルを使わずHTMLページを切り替えることによりアニメーション効果を再現する方法(機能)を追加しました。

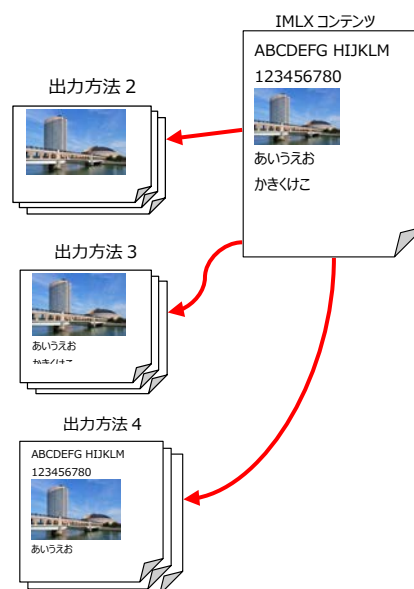
右図のように「アニメーション出力方法」のボタンをクリックすることによりアニメーションの方法を選択できます。



アニメーション出力方法のボタンをクリック

方法は下記の4通りです。

1. **MPEG4 ビデオで出力する**
従来の方法です。
2. **アニメーションの行のみを別ページに出力する。(出力方法2)**
アニメーション設定された画像の行のみを別のHTMLファイルとして出力します。
3. **アニメーションとそれ以降の行を出力する。(出力方法3)**
アニメーション設定された画像の行とそれ以降の行を別のHTMLファイルとして出力します。(アニメーション画像がページの最初に成るよう表示できます)
4. **ページ全体を出力する.....(出力方法4)**
アニメーション設定された画像を含むページ全体を切り換えてアニメーションを実現する。



【Hint】 図やアニメーションの前後に関連する説明が有る場合は、それらの説明文を含めて、前後に「改ページの挿入」を行い、アニメーションについては上記の「4. ページ全体を出力する」を選択して DAISY 出力すると、通常のマルチメディアDAISYプレイヤーでの動作が見やすくなります。

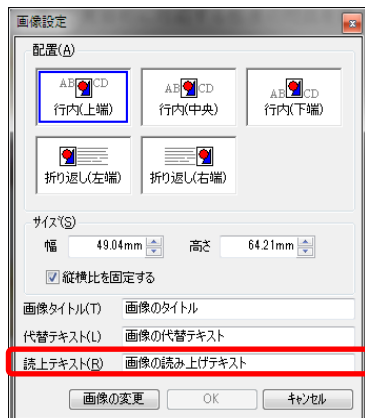
3. アニメーション画像の設定に関して

アニメーション設定された画像の箇所をダブルクリックした場合、従来は画像設定画面が表示されていましたが、最新版ではアニメーション編集画面が表示されるように変更しています。(作業の効率化のための仕様変更です)

4. 画像設定画面の変更

画像の設定画面に「読み上げテキスト」の項目が追加になりました。

従来は、画像部分の読み上げを「画像タイトル」か「代替テキスト」の項目に設定することによりDAISY出力等の音声として利用していましたが、今後は「読み上げテキスト」の項目に設定して下さい。



「画像タイトル」はDAISYコンテンツでマウスを画像の上に移動した時にポップアップで表示されるテキストです。

「代替テキスト」は画像が存在しないなどの理由で表示できない場合にHTMLブラウザにて表示されるテキストです。(ChattyInftyでの出力では画像がセットで出力されますので画像が存在しないといったことは有りませんがHTMLの仕様として用意しています。)

※設定項目の追加により、IMLXのファイルバージョンが変更になりました、詳細は「6. IMLXファイルバージョンの変更に関して」を参照して下さい。

5. HTML タグ編集機能の変更

従来のChattyInftyでは、DAISY出力結果のHTMLに任意のHTMLタグを記述する方法として、LaTeX入力モードで記述する仕様になっていましたが、最新版ではLaTeXモードを非使用にして、新たにHTMLタグモード機能を追加しました。

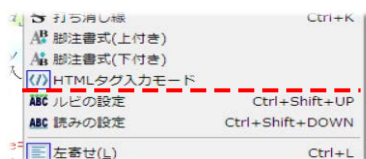
LaTeX モード

```
<div style="border:solid 2px red;">
本文を、入力してください
</div>
```

HTML タグ入力モード

```
<div style="border:solid 2px red;">
本文を、入力してください
</div>
```

HTMLタグ入力モードの設定は、書式メニューの「HTMLタグニューカモード」かツールバーの「</>」ボタンでモードのONとOFFを切り替えることが出来ます。

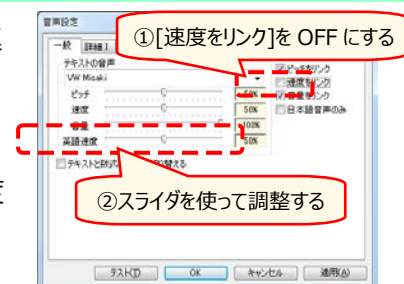


※設定項目の追加により、IMLXのファイルバージョンが変更になりました、詳細は「6. IMLXファイルバージョンの変更に関して」を参照して下さい。

6. SAPI5 版の英語読み上げ速度変更

最新のChattyInfty(SAPI5版/日本語モード)に英語音声の読み上げ速度を調節する機能を追加しました。右図のように「速度をリンク」をOFFにすることにより設定可能です。

【注意】この機能は、“Microsoft Anna”や“VW Kate”などの音声毎に速度設定することは出来ません。



7. 音声(話者)切り替え時の自動選択機能

音声(話者)切り替え操作(Ctrl+Shift+Vなど)で、範囲選択をしない場合に、自動的に英文字や英数字の範囲を選択できます。

★サンプル 「日本語です。 I stepped on his foot. 日本語です。」
Ctrl+Shift+V→「日本語です。 I stepped on his foot. 日本語です。」

8. IMLX ファイルバージョンの変更に関して

今回の「4. 画像設定画面の変更」や「5.HTMLタグ編集機能の変更」により、IXMLファイルのバージョン(ChattyInftyのバージョンではありません)をVer3.1からVer3.2に更新しました。

```
<?xml version="1.0" encoding="utf-8"?>
<InftyDocument version="3.2">
  <!--
Infty Editor document Version 3.2
Science Accessibility Net
-->
<head>
  <paper_orientation="vert" margin="20,20">
```

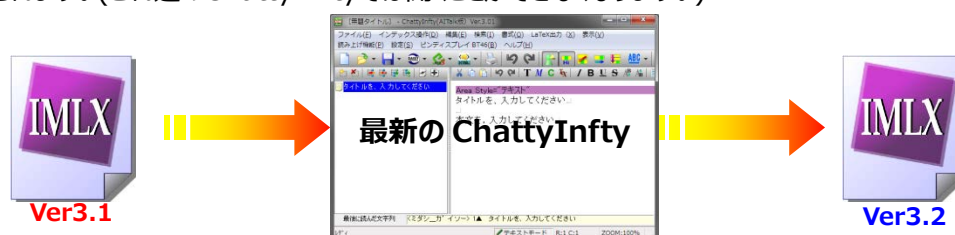
※IMLXのファイルバージョンは、ファイルの最初の方に記載されているファイルのバージョンのことで、CharttyInftyプログラムのバージョンとは関係ありません。

最新版で作成したVer3.2のIMLXファイルは従来のChattyInftyでは開くことが出来ません。

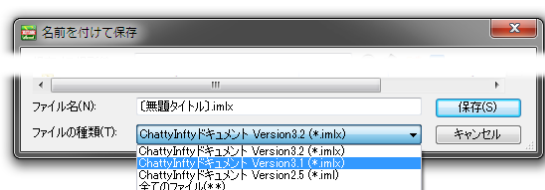
最新版のChattyInftyを入手してご利用下さい。



また、最新のChattyInftyでVer3.1のIMLXファイルを開き、保存すると自動的にVer3.2のIMLXとして保存されます。(これ迄のChattyInftyでは開くことができなくなります。)



※ 古いバージョンのChattyInfty3と互換性のあるファイルとして保存するには「名前をつけて保存」を選択して、ファイルの種類を「ChattyInftyドキュメント Version3.1」を選択して保存して下さい。

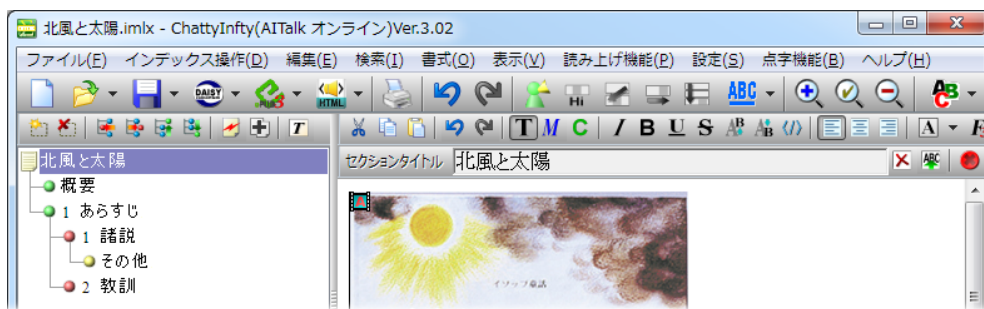


9. セクションタイトル編集機能

編集画面の上部にセクションタイトルバーを新設しました。

セクションタイトルとして設定したテキストは、DAISYやEPUB出力した時にインデックス(目次)のテキストとして適用されます。

下図のように、タイトル行に画像が含まれている場合(画像とテキストが混在している場合)などは、DAISYやEPUBでインデックスとして表現できませんので、任意にセクションタイトルを設定して下さい。



セクションタイトルを編集するには、セクションタイトルのテキストボックスをマウスでクリックするか、ショートカットキー(ALT+T)で切り替えることが出来ます。

セクションタイトルを入力して[Enter]キーをタイプするとカーソルが編集画面に戻ります。

設定したセクションタイトルを削除する場合は、セクションタイトルのテキストを全て削除するか、ツールボタンの✕をクリックして下さい。

ツールボタンのABCをクリックすると、コンテンツのタイトル行に相当するテキストをセクションタイトルのテキストボックスにコピーします。